

「俳壇」8月号に、「妖怪百物語」という奇妙なタイトルで、何名かの句が載っていた。滑稽俳句協会から3名の参加があり、滑稽な妖しさが出ている句に共感した。

家流る座敷童は無事だべか 池田亮二

化け猫と呼べば振り向く恋の猫 高橋素子

吾れを手招き穂薄のふりをして 八木 健

今夜は風も少しひんやりしてきました。

節電に幽霊話盛り上り 久子